



人身降世(人身降世)天界觀(天界觀)に現れた東西洋天觀(天觀)の再活性化

Revitalization of East-West Views in Insin-gangse

- 
- 1 序論
 - 2 大巡思想と人身降世の天界観概要
 - 3 儒仏仙の天観の解釈と陰陽五行の原理
 - 4 土剋水と金火交易:東洋天観の核心
 - 5 大巡思想と西洋天観の統合および差異
 - 6 九天大元造化主神概念の再照明
 - 7 現代的意義:ポストモダニズムの観点
 - 8 結論および示唆点

大巡思想と天観の統合的理解

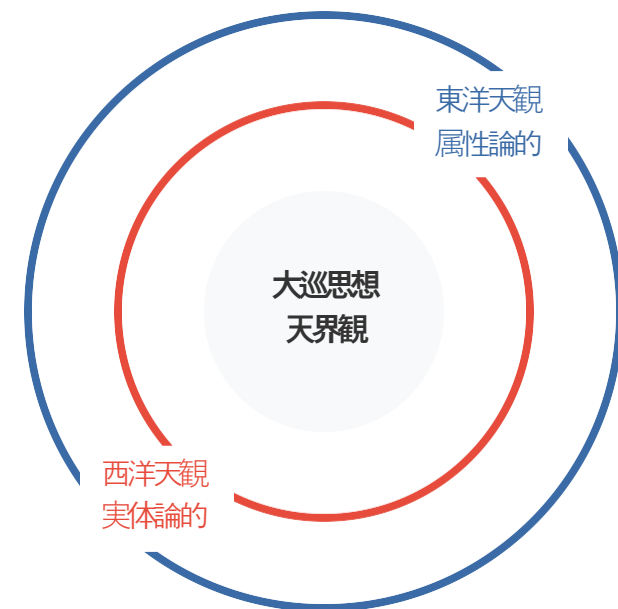
1

2

3

を克服し再活性化する

4



人身降世(人身降世)の概念と意義

人身降世の定義

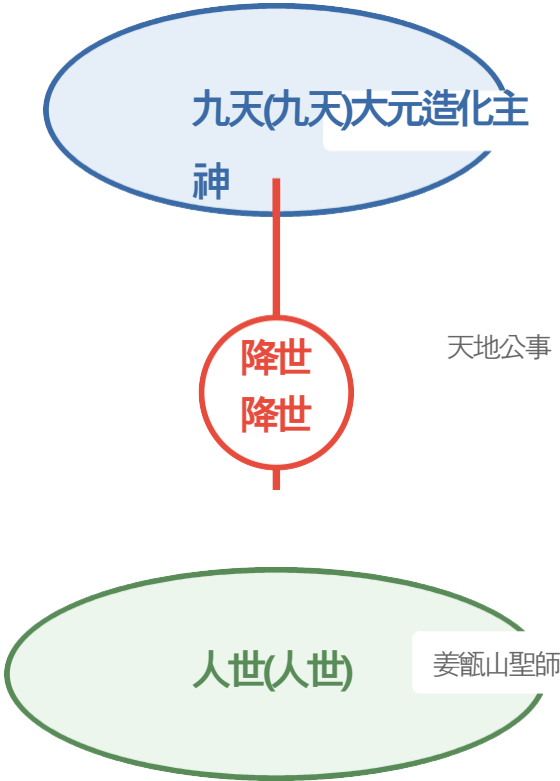
神的存在が人間の身体で降臨し、天界の秩序が人間世界に実現される現象として、天界と人間界の直接的連結を意味

1

2

3

4



儒仏仙の天観と陰陽五行の原理

陰陽五行と「土(土)」の特殊性

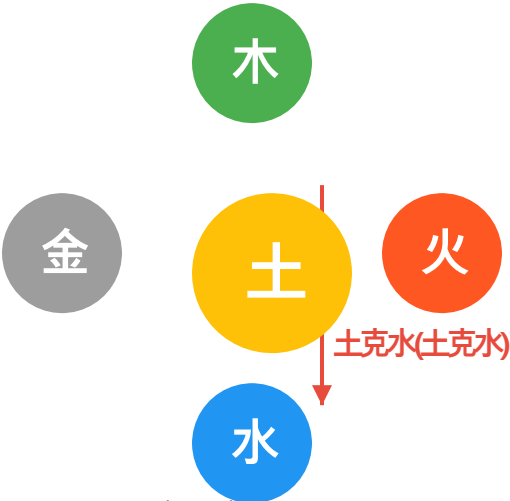
1.

2.

3.

4.

「五行之義 土克水也」(五行の大義は土克水にあり) - 『抱朴子』



河図:相生(相生)→木→火→土→金→水
洛書:相克(相克)→水→火→金→木→土

土剋水と金火交易の原理

五行の核心原理

■ 土剋水(土克水)の意味

陰陽五行において土(土)は、木火金水(木火金水)とは異なり陰陽をともに持つ特別な存在であり、五行の循環と変化に中心的役割を担う

「五行之義 土克水也」(五行の大義は土克水にあり) - 『抱朴子(抱朴子)』

■ 金火交易(金火交易)の原理

河図(河圖)と洛書(洛書)の転換において、金(金)と火(火)が位置を交換し、相生(相生)と相克(相克)関係を変換させる核心メカニズム

■ 天地運用の原理

「わたしが天地を回転させたことをどうして知りえよう」という大巡思想の表現は、八卦(八卦)の順序変更を通じた宇宙運行の変化を意味

「天地大八門(天地大八門) 日月大御命(日月大御命) 禽獸大道術(禽獸大道術) 人間大積善(人間大積善)」



大巡思想と西洋天観の統合

東西天観の統合的再構成

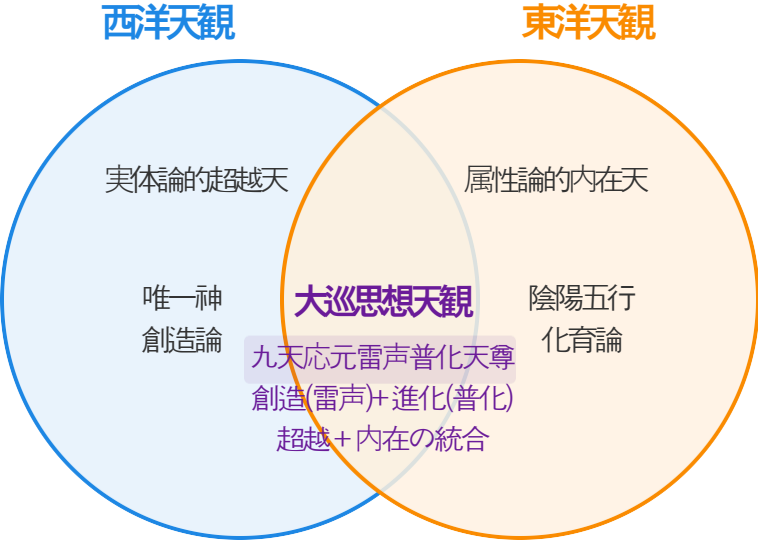
1

2

3

4

5



九天大元造化主神の意義と現代的示唆点

リミナリティとポストモダニズム的 解釈

1

2

3

4

